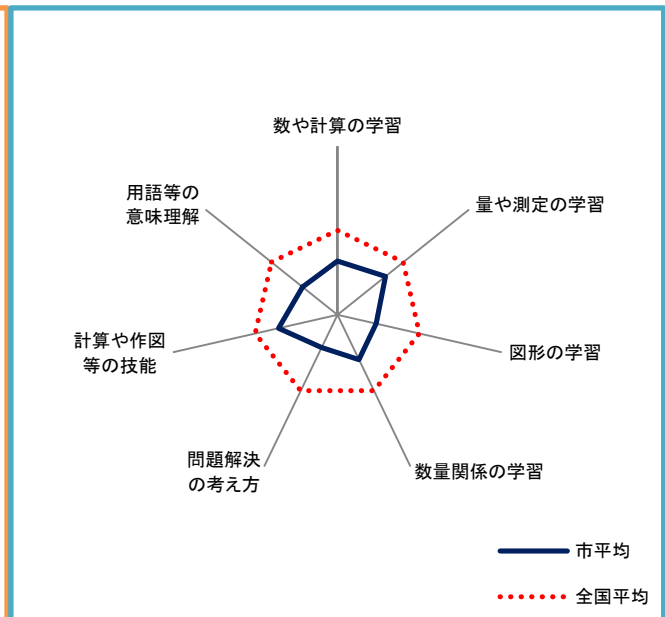
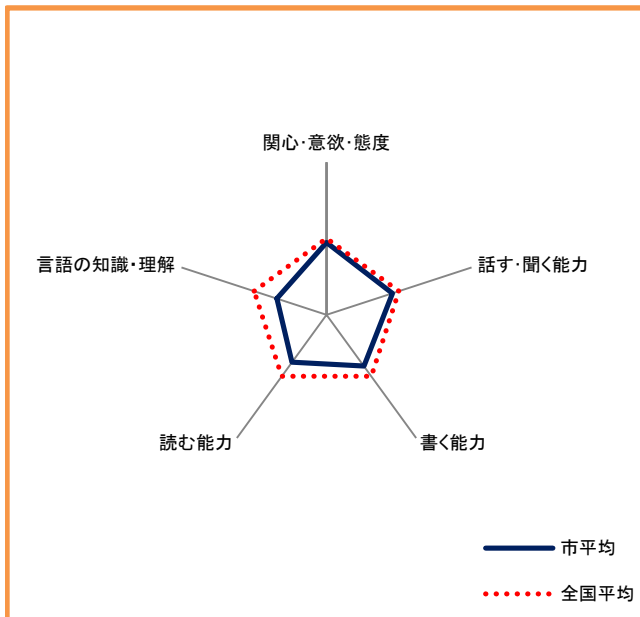


○ 教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

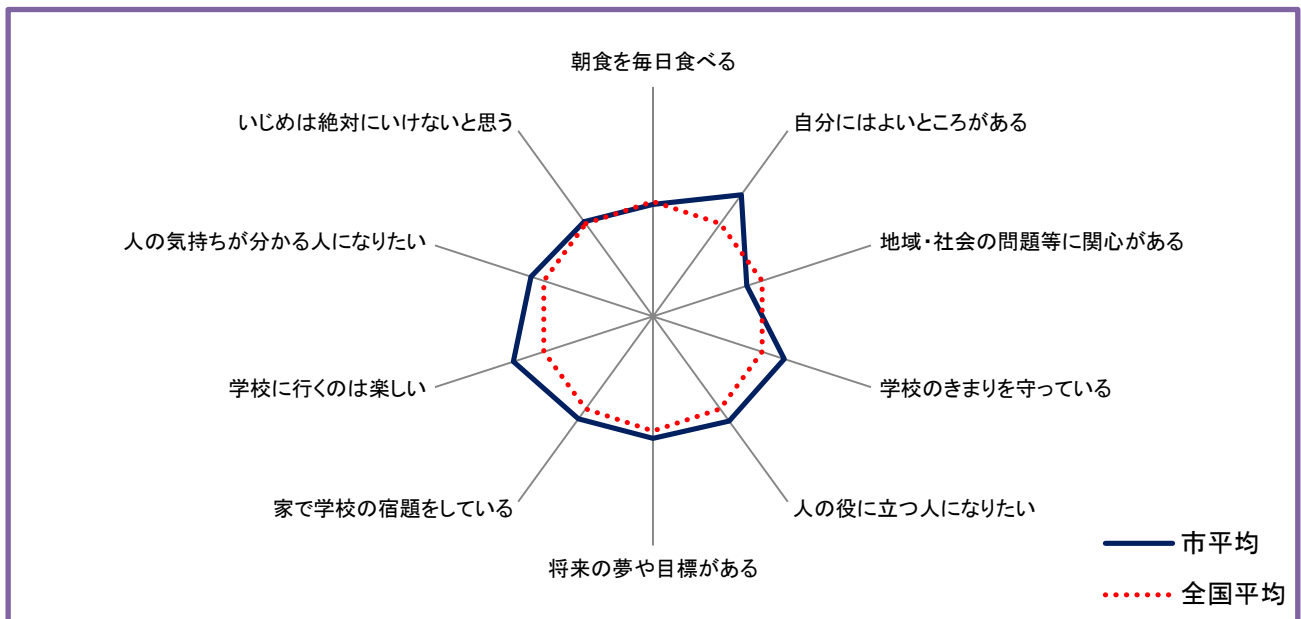
※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【国語】

【算数】



○ 児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



《分析》

国語と算数全ての項目で全国平均とほぼ同じか下回っている。国語における「言語の知識・理解」、算数における「問題解決の考え方」、「図形の学習」、「用語等の意味理解」の各項目に課題が見られる。特に、算数では、児童が学習への関心・意欲を高められるよう指導することが大切である。

児童質問紙調査は、取り上げている全ての項目で肯定的な回答が全国平均とほぼ同じか上回っている。特に、「自分にはよいところがある」の項目は良好である。